

「岡本家文書」は、昭和 54 年 3 月 20 日、西宮市重要有形文化財（古文書）に指定された文書群です。

岡本家は、近世初頭から尼崎藩領摂津国武庫郡上瓦林村の庄屋を勤め、元禄 8 年～宝永 2 年（1695～1705）には郡右衛門（のちの大庄屋にあたる）、享保 8 年～宝暦 6 年（1723～1756）、明和 2 年～明治 4 年（1765～1871）には大庄屋を勤めました。

同家には江戸時代全期にわたる膨大な各種文書が 68 合の箱に収められ保存されてきました。岡本家が管轄していた武庫郡地域を中心とする文書ですが、尼崎藩政、西摂地方の先進農村の構造、農業経営、村の諸行事、日常生活等、その質量ともすぐれた文書群です。

今回の展示では、指定されている文書群と阪神淡路大震災で被災を免れ救出された近代史料と合わせて展示します。また、古文書だけではなく、尼崎藩大庄屋として伝来した関連の実物資料も残されており、これもあわせて展示します。

●特別講演会

大庄屋と村～古文書から読み解く地域社会～

志村洋氏（関西学院大学教授）

8 月 6 日（水）午後 3 時～4 時 30 分 郷土資料館 集会室

●関連行事

●歴史講座

尼崎城門の通行手形—岡本家文書でみる「御門通札」の発行と変遷—

衛藤彩子（当館職員）

8 月 6 日（水）午後 1 時 30 分～3 時 郷土資料館 集会室

※講演会・講座は連続して実施します。往復はがきに、住所・氏名を記入いただき、郷土資料館「歴史講座・特別講演会」係宛 7 月 23 日（水）までにご送付ください。すでに歴史講座へお申込みの方は、再度申込みする必要はありません。

定員 60 名。応募多数の時は抽選します。聴講無料。

●展示解説会 8 月 9 日（土）午前 10 時～11 時 申込不要・参加無料

西宮市立郷土資料館

〒662-0944 兵庫県西宮市川添町 15-26 電話 0798-33-1298

阪神電車「香櫨園」下車南徒歩 6 分／JR「さくら夙川」下車南西徒歩 14 分／

阪急電車「夙川」下車南徒歩 17 分／駐車場はありません

開館時間 10:00～17:00（入館は 16:30 まで）月曜休館

展覧会準備のため 7 月 7 日～7 月 18 日、9 月 1 日～9 月 5 日は臨時休館します

